

福島県教育センター

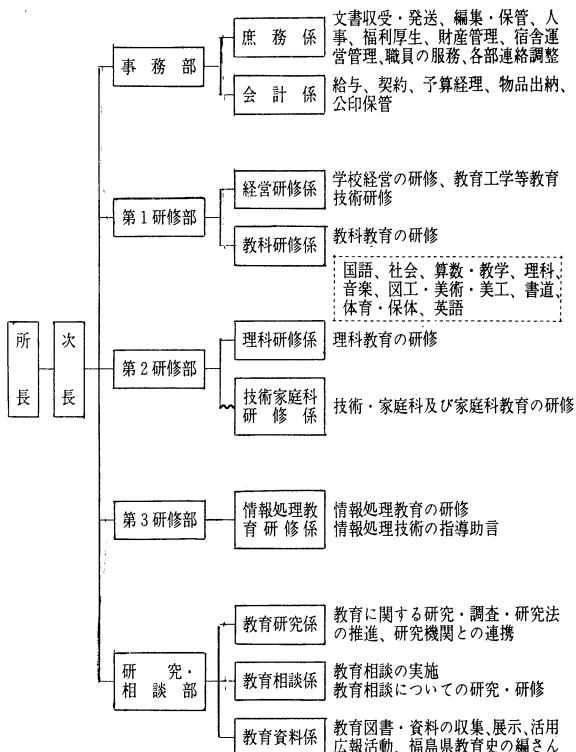
第1節 概要

福島県教育センターは、新しい時代の要請にこたえるため、昭和46年4月1日に設置された。これは、従来の県教育研究所、県理科教育センターを統合して発足したものであり、その沿革は、昭和23年11月20日に設置された福島県教育研究所の時代にさかのぼる。

昭和49年度は、従来の実績を踏まえ教育の振興・充実を図るため、下記の事業を実施してきた。

- 1 教育関係職員の研修事業
 - 2 教育に関する専門的、技術的事項の調査研究事業
 - 3 情報処理教育に関する事業
 - 4 教育相談に関する事業
 - 5 教育に関する図書及び資料の作成、収集、活用に関する事業
 - 6 福島県教育史及び教育資料集編さんに関する事業
- これら事業の実績については、第2節以下のとおりであるが、事業推進のための組織は、次のとおりである。

1 組織



2 施設・設備の概要

(1) 施設の整備

建物名・構造規模	延べ面積	しゅん工年月日
第一とう(本館) 鉄筋造り 地下1階 地上5階建て	4,365㎡	昭和46年3月31日しゅん工
第2とう(理科とう) 鉄筋造り 4階建て	1,590㎡	昭和40年7月30日しゅん工
第3とう(情報処理とう) 鉄筋造り 2階建て	1,073㎡	昭和46年3月29日しゅん工
宿泊とう 鉄筋造り 4階建て	2,112㎡	昭和46年6月20日しゅん工 ※昭和47年9月30日増築の渡り廊下164㎡を含む
車庫、焼成室等	65㎡	

昭和49年度の整備状況は、次のとおりである。

- ① 宿泊とう集会室の冷房設備工事
研修者の宿泊する第4とうは、年次計画で夏期の冷房を計画したが、本年度は、集会室の33畳を実現した。これで研究生のミーティングや集会在円滑に行われるようになった。経費は、1,540千円である。
- ② 運動場の整地工事
運動場は、651㎡と宿泊とう周砂利敷、725㎡の経費は、746㎡である。これも研修生の小運動場として活用が今後期待される。なお、研修生用駐車場も整備した。
- ③ 研修生記念樹園の設置
県内の研修の生がたの御協力により、宿泊とうの北側に、研修生の記念樹園を作った。白樺、ヒマラヤシーダーをまじめ、五月寮にちなんで、さつき植樹も行った。
- ④ 芝生張り
情報とう入口(第3とうの西側)には、昨年植樹に引き続き、本年度は、芝生を279坪を張りめぐらして、いっそう環境の美化を図った。
- ⑤ 国旗・県旗の掲揚塔の移設並びに新設等
当センターの屋上には、従来、国旗掲揚塔が一本完成していたが、これに県旗掲揚塔を新設して、常に国旗と県旗が掲揚されるようになった。
また、本館をはじめ各とうの漏水工事、非常階段の塗装工事等を含め、建物、設備等に対する整備を行った。費用は、合計176万円である。
- ⑥ その他の外部環境の整備
従来からの懸案であった庭園樹の植樹138本、教育センターの門標、門び、西側境界の擁壁、フェンス取り付け工事128㎡も完了した。総経費4,073千円で、着々と環境が整備されつつある。